

ポリ小袋で糸吹上げをつくる

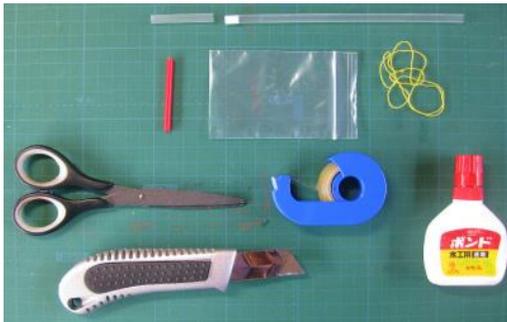
青森・野呂茂樹

空気の流れにつられて糸が回りだすおもちゃは、3・4歳の子どもでも遊べる昔おもちゃです。

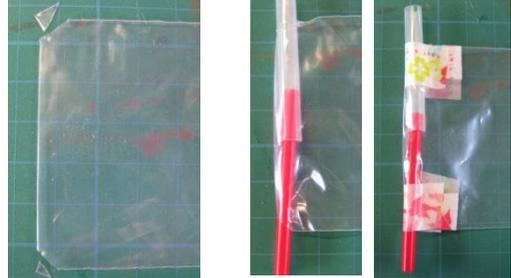


ポリ小袋を利用したので、とてもつくりが簡単になりました。

【つくりなど】



- ① 6mmφストローは5cmと15cm程度に切断。4mmφのストローは5cmに切断。
- ② ポリ小袋の角2箇所をカットし、ストローが通る穴をあけます（少し大き目でも大丈夫）。
- ③ 2本の5cm長のストローを（内側から）差込み、細いストローの一部が太いストローの内部に入っている状態にし、テープ（マキシングテープが使いやすい）で固定&空気漏れがないようにします。
- ④ 6mmφ・15cm長のストローを小袋の口から差込み、小袋の口の部分を折って空気漏れがないようにテープで留めます。



- ⑤ 細くて軽い糸 40～70cm。しつけ糸や極細毛糸。色違いを数本つなぐときれい。
- ⑥ 細いストロー側から糸を通します。数cm入れてから15cm長のストローを吹くと、糸が飛び出します。
- ⑦ 両端をつないで輪にします。つなぎ目が大きいとうまく動きません。両端数mmに少量の木工ボンドをつけ、指で押付け、よじり、なめらかにつなぎます。

